

修了生の活躍事例

中国能開大で学んだ経験が、現在の仕事に生きています！

応用課程で1年次に取り組んだ標準課題と加工が、今の仕事に生きています。標準課題「FAシステムの設計製作」では、制御を担当し、PLC制御を完成させるためにラダープログラムの作成を担当しました。また部品づくりに用いた「NCプログラム」など、課題を通して養った様々なプログラムの知識は、機械の知識とともに現在の仕事に大いに役立っています。

大学校でできた気の合う仲間たちとは、仕事を始めてからも交流があり、皆で連絡を取り合ったり、キャンプに行ったり、と仕事以外の部分でも充実した毎日を送っています。

実習の成果を活かして製品を0から開発！

応用課程2年次には、日々の実習で得た知識を基に、地元企業の課題解決にむけて装置開発に取り組みました。開発した「バリ取り装置」は、部品供給・バリ取り処理・検査を自動で行う装置です。専門性の異なる3科のメンバーで協力し、0から開発した経験は、今の仕事の糧になっています。

株式会社化繊ノズル製作所 製造二部

福田 隼也 さん

中国職業能力開発大学校

応用課程

生産機械システム技術科

令和2年度（令和3年3月）修了



福田さんが開発した装置

マルチに働ける人材になりたいと思っています。

日々の業務を丁寧にこなす中で、様々な知識を吸収しながらマルチに働ける技術者になりたいと思っています。将来的には、より多くの技術者と連携しながら、今より大きな仕事に取り組みたいと思っています。

就職先企業での活躍

福田 隼也さんの業務

技術課の若手として、先輩社員の指導の下、製品検査装置に付随するソフトウェア開発のアレンジや修正などのサポートを行っています。

福田さんの携わった製品検査装置 ▶



上司からの声 製造二部 技術課 小寺 功史 様

入社直後からものづくりの知識が豊富で最初から戦力の一人として業務に取り組んでもらっています。また知らない内容や分野については、自分で調べてどんどん突き詰めていく姿勢があり、頼もしい存在です。将来的には、社内設備の部分、特に設計開発や新規の立ち上げ業務に携わってほしいと思っています。



株式会社化繊ノズル製作所（岡山県井原市）

現在中国能開大の修了生16名が活躍

化繊ノズル製作所は化学繊維の製造過程に欠かせない「紡糸ノズル」を手がけるメーカーです。紡糸ノズルには髪の毛よりも小さなミクロンサイズの孔があいており、非常に高い加工精度が求められます。他社に真似のできない精密加工技術やミクロン単位の孔加工技術を築き上げることで、世界中から信頼を集めてきました。また現在はこの高い技術力を他分野に活かし、半導体製造装置を組立しています。事業拡大に向けて新工場を建設中（2025年4月竣工予定）です。

（製品例）

- ・ 紡糸ノズル
- ・ 不織布製品関連
- ・ 超精密微細加工
- ・ 押出し金型



東江原工場全景



超精密微細加工の例（中空系ノズル）